

本日の予定

化学・生命系学科説明会 (理工学部講義棟A107)

1. 化学・生命系学科説明会

小林学科長が、化学・生命系学科の全体概要について紹介いたします。

説明会1回目 10:00～10:30

説明会2回目 12:00～12:30

説明会3回目 14:00～14:30

3回とも同じ内容になります。

2. 模擬講義 10:40～11:40

化学応用EPの三宅教授が『爆発を科学する』の題目で講義を行います。

3. 学生による大学生活及び研究紹介 12:40～13:40

各EPの学生代表者が、研究や大学生活について紹介します。

研究室選び、研究、教職、サークル、大学院進学、バイト…など

4. 個別相談会 14:30～15:30 (理工学部講義棟A107)

各EPの入試委員、在学生在が個別に質問にお答えします。

入試、キャンパスライフ、進学、就職…など

第2食堂



緊急時の避難場所について



緊急時は、教員の指示に従って下さい

化学・生命系学科の詳細は、[ホームページ](http://www.chem-bio.ynu.ac.jp/)にアクセス

<http://www.chem-bio.ynu.ac.jp/>

模 擬 講 義

『爆発を科学する！』

三宅 淳巳 教授



極短時間に莫大なエネルギーを放出する爆発現象は適切に制御すれば有用なエネルギー源ですが，制御を誤ると大きな事故や災害につながってしまいます。

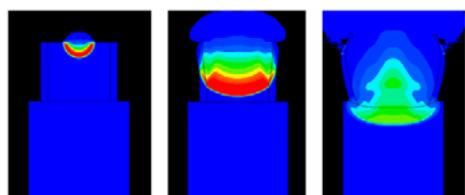
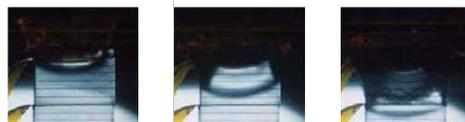
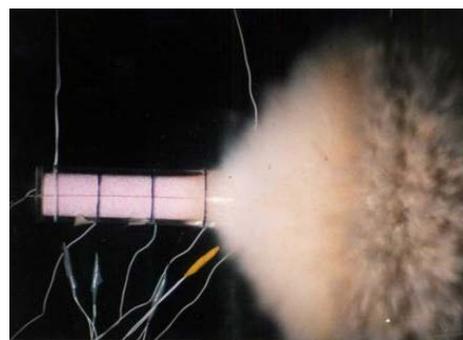
爆発は，高温，高速，高圧の現象ですが，化学，物理，数学等を駆使して理解する総合科学であり，その基本原理を理解して有効に利用することで，現代社会を支えるインフラや新エネルギー，資源開発や宇宙開発をはじめ，乗員の安全を守るエアバッグ，さらには生活に楽しみや潤いを与えてくれる花火等々，各種の産業や我々の身の回りでもその特性を活かして数多く利用されています。

本講義では爆発の歴史を概観し，現象を科学の目でとらえ，安全・安心で活力のある持続的社会の創生のための応用技術についてご紹介します。



←「蒙古襲来
絵詞」より

爆薬爆発 →
の瞬間写真



衝撃波の伝播挙動
高速度写真vs数値シミュレーション